

会社	会社名	株式会社 みずほフィナンシャルグループ		
概要	従業員数	56,375人（グループ合計）	業種	銀行業

1. ねらい

〈みずほ〉では、社員が仕事と生活の調和を図りながら働き続けられる職場環境整備を重要な課題と捉え、育児・介護との両立や、多様な働き方の推進、男性社員の育児参画推進などのワーク・ライフ・バランス推進に取り組んでいます。2016年6月には、多様な人材の成長と活躍の実現に向けて推進する〈みずほ〉のダイバーシティ&インクルージョンの目指す姿等についてまとめた「ダイバーシティ&インクルージョンステートメント」を公表し、その中で「ワークライフマネジメント改革」を重点ポイントの一つとして掲げています。

2. 施策内容

①働き方・休み方改革

(a) 休暇取得の促進・勤務時間の短縮

- ・ 年次休暇の取得促進（長期連続休暇・半日休暇・積立休暇等、多様な休暇制度設計）
- ・ 特別休暇制度の充実（結婚・配偶者の出産・ボランティア・看護・介護・永年勤続等）
- ・ 全社統一早帰り推進月間（2月・8月）、全社統一定時退社日の設定等、メリハリある早帰り運動の推進
- ・ 「退社時刻目標」や「総労働時間短縮目標」を設定し年間を通じた時短運動を推進
- ・ 業務内容やマーケット特性に応じた柔軟かつ多様な勤務制度を活用した仕事の効率化（時差勤務・フレックス勤務・裁量労働勤務・変形労働勤務・リモートワーク）

(b) 働きやすい職場づくりに向けた意識改革・働き方変革

- ・ 経営層・管理職層に対する、ワークライフバランス・タイムマネジメント研修、ダイバーシティ研修等の定期実施
- ・ ワークライフバランス、ダイバーシティ、働き方変革、CSR等における優秀な取り組みを、経営トップが表彰
- ・ 「限りある時間を有効に使って生産性を上げる取り組み」を期の目標管理に設定し、上司・部下が一体となって実践・フォロー
- ・ 各職場とのコミュニケーションを通じ、働き方や制度活用に関する課題の解決策を共に考え提案する専用デスク（働き方アドバイザーデスク）を設置
- ・ 管理職向けに、女性部下育成のためのコミュニケーション強化DVD研修（両立支援編・キャリア形成支援編）を実施し、部下のワークライフバランスのサポート力を強化
- ・ イノビス企業同盟加盟、社内報でのイノビスロールモデルインタビュー記事掲載を通じた風土改革を実施
- ・ 男性の育児休暇100%取得を目標に掲げ、男性の育児参画を推奨 ※
- ・ タブレット端末を利用したワークスタイルの変革、在宅勤務の実施検討 ※

②仕事と介護の両立支援

- ・ 法定を上回る勤務支援制度（介護休業、介護休暇、介護にかかる短時間勤務・時差勤務制度、ホームヘルパー・ベビーカー費用補助制度、福利厚生専門会社費用補助制度）
- ・ 介護支援セミナーの開催、介護専用相談窓口・介護専用WEBサイトの設置
- ・ 2016年度以降は、「介護離職ゼロ」を目指し、「仕事と介護の両立支援」に係る制度などの抜本的な改革に取り組んでいきます※

※2016年度以降に取り組んでいく重点事項です。詳細は弊社HPをご参照ください。<http://www.mizuho-fg.co.jp/csr/employee/pdf/diversity.pdf>

3. 取組実績・効果（2015年度実績）

- より高い水準で子育てサポートを行っている企業としてグループ6社で「プラチナくるみん」認定を取得。（http://www.mizuho-fg.co.jp/release/20160328release_jp.html）
- 年次有給休暇取得促進：12.8日/年

